

# KANAGAWA

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会 <http://www.j-kana.or.jp/> email: [info@j-kana.or.jp](mailto:info@j-kana.or.jp)

# 5

May, 2015

vol. 396

## Contents

建築探訪…01

会員仕事紹介…03

支部だより…05

旅行記…07

委員会活動報告…09

編集者のつぶやき…10



## 建築探訪

### 加地邸見学記

川崎支部 恩田 耕爾

葉山環境文化デザイン集団からの特別見学会のお知らせが届き、川崎の北から暖かい別荘地、保養地葉山に出かけました。なかなか重量感のある見応えのある建築でした。

場所はJR逗子駅からバスで15分程の相模湾が見渡せる山の中腹にありました。バスを降りると向いの山の方にすぐに見えます。何となく昔の帝国ホテルの面影があります。また、落水荘の水平に伸びたキャンチレバーも思い出させます。特別見学会ということで神奈川大学の井上先生の説明が庭先でありました。葉山にこのような建築物が残っているのを知りました。

バス停からすぐさま勾配の露地道が山に向かい上っています。3又路を左に折れると大谷石の塀に囲まれた敷地になります。幅員1.2mの県道(ご近所さんのお話です)に接道しています。

大谷石の幅広い階段を昇りだんだん狭く暗くなります。また、玄関から室内の居間に入るとガラス窓からの光が流れ込んできてまた明るくなります。冬は陽光に加えて大谷石の暖炉が暖かいんだろうと想像されます。庭先に突き出たサンルームはさらに太陽の光が差し込み暖かいです。ここはスチームの暖房でした。

夏は居間の窓からの風が天井を渡り2階から抜けるように設計されています。建物はライトの弟子の遠藤新により設計され1928年に竣工しています。地下1階地上2階建てで地上部分は大谷石を型枠にした柱RC造、梁木造の構造とのお話でした。居間を中心にして東側が客室用の寝室が廻り階段に面して数室あります。

居間の西側は加地さんの居住空間で食堂、寝室、展望室が配置されています。玄関左のキャンチレバー下は大谷石のベンチがあり大谷石の池とその水の流れのための側溝があり一服出来る空間です。その上は食堂とさらに展望室があります。段差と階段で人の流れによって空間が変化して行くのがよく考えられています。

ディテールについても細かく考えられています。軒のケラバから空気が流れ、緑色銅板の棟のトップに並べられた四角い排気口から抜け屋根の熱が抜けます。チーク材の床と壁の接点の幅木はRがついていて清掃と隙間風とを考慮さ

れていました。昔、エアシャワー設備のある食品工場とか製薬工場を設計した時のディテールが蘇ります。(当時は土間の部分のコンクリート立上がり部はビール瓶で左官屋さんが仕上げていました)

しかし、住宅のアールR幅木ははじめて見ました。敷地の裏側には遊びのためのビリヤード室があります。明治大正の頃の遊びはビリヤード(※①)のようで球突室の天井は中央が下がり天井でそこからタバコの煙が抜けるようになっていました。自由学園明日館のあとに設計されたようで似ている部分も多いです。玄関からホールへの階段の段差は30cm程あり、彼方此方に段差があるので施主は若いときに設計を依頼されたんだろうと思われれます。

今では考えられないことですがこんな立派なお屋敷が車とかも入れない幅員1m程度の道に面して建築されています。石材、コンクリートの運搬とか多くの人の手がないと施工と完成は難しいと思います。今の世間と地域の崩壊した社会では建築することはとても難しいです。また保存も困難です(※②)。

見学会のあとは近くのお蕎麦屋さんに移動しましたが昔、家族で海の保養所に来た時とは街の雰囲気はすっかり変わり、当時の葉山の街ではなかったです。路地みみたいな狭い道路は消えて歩道のある明るい現代の街に変わっていました。

※①：湯島にある旧岩崎邸にもビリヤード室あります。

※②最近では旧三井物産横浜支店倉庫が取り壊されましたが、歴史的建造物の維持保存には所有者の負担が大きいです。

建築を愛する人々の保存運動のみでは成功しないです。建物維持の収益事業会計計画も付随して考えることも建築家に求められているのかも…。

同じ遠藤新設計の武庫川女子大甲子園会館では内部は建築の学生のスタディールームとして利用されているようです。

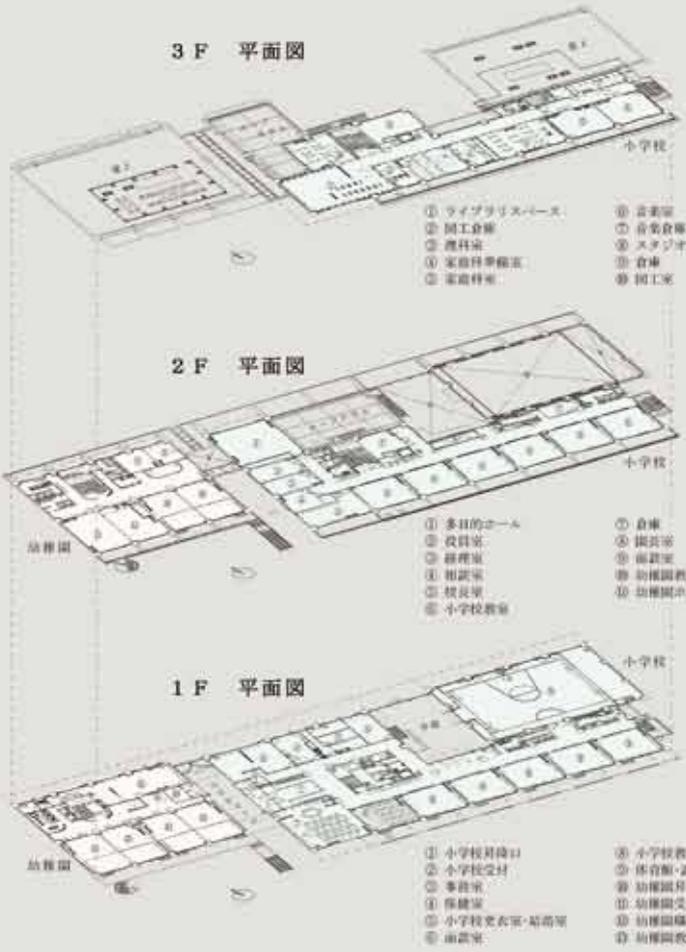


# LCA国際小学校&附属プリスクール



相模原支部 株式会社ユニバサル設計 西倉 哲夫

**敷地概要** 本施設はJR橋本駅から車で15分程度南西に位置する相模原市橋本台三丁目に計画されている、LCA国際小&附属プリスクールという名の小学校+幼稚園です。  
敷地は工業地帯に位置していますが、市立体育館・プール・公園、県立高校建設予定地が近隣にあり、隣地には生物科学安全研究所という学術施設もあるため、教育環境に適した地域であるとも言えます。



## コンセプト

- ① 子ども時代の思い出に残る学校空間の創造**  
子どもの記憶に残る学校空間は、意外にも廊下空間であることが多々あります。本校は、盲点とも思われた重要な思い出のファクターである廊下空間にこだわりました。
- ② 本物の美と触れ合える空間の創造**  
～情操教育の一助になり得る空間の創造～  
本物の美術(絵画)を展示できるニッチを設けた廊下空間を提供することで、子供の生活の中に芸術が溶け込み、情操教育の一助となることを目指しました。
- ③ 子どもの想像力による発展的利用可能な空間の創造**  
何かに使える中庭、何かに使えるプロムナード、何かに使える大きなバルコニー、何かに使える廊下の吹抜け、何かに使える外部階段、何かに使えるバルコニーのアルミキャストパネル。
- ④ 最新式無風空調<光冷暖>による教育空間の快適化**  
ラジエーターに流れる温水・冷水による暖気・冷気が、特殊セラミック加工を施した室内仕上げと共鳴し、光エネルギーにより体感温度をコントロールして快適な空間をキープします。



## 支部だより 茅ヶ崎支部活動報告

### ●茅ヶ崎市、寒川町主催の住宅相談会に会員を派遣協力

茅ヶ崎市では建築指導課安全担当が毎月1回、市役所本庁舎または各公民館等で「建築なんでも相談」を実施しています。相談内容は住宅の不具合から耐震相談まで建築のトラブルすべてです。相談案件は当支部の会員が対応しています。現在の相談内容は木造耐震診断の相談が大多数です。耐震相談員は茅ヶ崎市木造住宅耐震診断士登録が必要条件です。

相談会のお知らせは、茅ヶ崎市の広報紙に掲載しています。茅ヶ崎市と協同で当支部が住宅相談会を開始して十数年になります。相談会の活動が市民の方と建築士を結ぶことにつながり建築士の仕事の一部が市民の方にお知らせできたと確信しています。支部の事業としては一番長く続いている事業です。

寒川町では都市計画課開発指導担当が毎月1回、町役場本庁舎にて「木造住宅無料耐震相談」を実施しています。相談会のお知らせは寒川町の広報紙に掲載しています。相談者は都市計画課へ申し込む予約制です。その為、相談員の参加者確定が容易にすみます。

### 茅ヶ崎・寒川支部 支部長 青木 徳幸

耐震相談員は寒川町へ登録した耐震診断技術者です。

### ●茅ヶ崎たいあっぷ90推進協議会へ派遣協力

この協議会の内容は、茅ヶ崎市耐震改修促進計画（平成20年度から）に基づいて広報活動をおこなっています。協議会は毎月1回開催。住宅耐震相談会も重要な事業の1つです。広報の場として市民まつり、防災フェア等に参加し、住宅耐震相談会を実施、当支部会員も協力し、当支部の広報にも努めています。

### ●茅ヶ崎市住まいづくりアクションプラン会議に派遣協力

茅ヶ崎市のまちづくり計画に参加

### ●寒川産業まつりに参加

都市計画課に協力し木造住宅耐震相談を実施し、当支部の広報もおこなっています。

### ●研修会

今年度は茅ヶ崎市内にある企業TOTOの研究所にて研修を実施した。

研修会、講習会等につきましては、湘南ブロックの各支部で実施する講習会等に参加します。

### ●茅ヶ崎寒川支部会員数

19事務所 平成27年3月現在

5



## 支部だより 厚木支部公益事業～六士業による 「暮らしと事業に関する無料よろず相談会」

厚木支部 支部長 菅沼 浩一

毎年恒例になった活動のひとつです。厚木市内および愛川町を対象として、六士業～司法書士・税理士・行政書士・社会保険労務士・土地家屋調査士と建築士が一堂に会して、市民・町民のお悩みを無料で解決しようというイベントです。毎年、秋に開催され、2014年は10月4日(土)、旧パルコをリノベーションした「アミューあつぎ 市民交流プラザ」を会場にしました。



7月ころから、各士業の担当者があつまり、準備を重ね、当日は9:00に集合し、会場の設えも行います。すべて手作りのイベントです。時季的には、運動会等の催しが多く、相談者が多いとは言えませんが、広報活動が奏功し、年々その数が増加してきま

した。10:00～16:00の間に100名ほどの方々がお越しになり、様々な相談をされ、他士業を巻き込むような複雑な問題も同時に解決できるのが、六士業で開催するメリットです。厚木支部として、4名の相談員を派遣し、5件の事柄に回答を出しました。



16:00に終了し、片付けも自ら行い、その後「反省会」に移ります。厚木アーバンホテルでの懇親会で、六士団体が深く交流でき、来年の開催への活力源となったことだとも思います。



また、2015年4月からは、「宅地建物取引主任」の資格が「宅地建物取引士」と変更され、またひとつ士業が増えることとなりました。それに伴い、2015年のイベントは「七士業による…」と名称が変更されることと期待しています。

最後になりましたが、このイベントの愛川町会場「中津公民館レディースプラザ」の担当として、愛川支部に相談員を快くお引き受けいただきありがとうございます。



厚木支部では、他にも「あつぎ国際大道芸フェスティバル」にブースを出展し、建築相談を行うとともに建築士事務所の存在の広報に努めながら、厚木市の活性化に寄与するための活動を心がけております。今後ともコツコツと建築士事務所の地位向上を目指していきましょう。

2013、2014年度と支部長を務めてまいりまして、皆さんにご支援いただいたことに感謝いたします。

## 旅行記

### 「遠野を訪ねて」

横浜支部 株式会社コア建築設計工房 須永 信一

遠野市は、岩手県の東南部に位置し、内陸と沿岸を結ぶ交通と産業の結末点の要所にあり、人口約3万人、総面積は東京23区の約1.3倍で825.62平方キロメートル。この面積の83%を占める森林に囲まれた中央部の盆地に中心市街地を形成している自然豊かな山里です。四季が織りなす美しく広大な自然と、日本民族学の創始者である柳田國男が著した『遠野物語』の世界に、河童、座敷わらしなどをイメージしながら、日本のふるさととよばれている原風景を求めて年間60万人を超える観光客が訪れています。毎年必ず来る方も多いとのこと。

昨年秋、東京駅発7：56分の新幹線にて新花巻駅10：38分着。約2時間40分、そこからバスで（電車でも1時間ぐらい）約1時間で遠野に着きました。

#### ・遠野ふるさと村

昔ながらの山里の文化や暮らしを再現しています。広い敷地内に種々の業種の建物（曲り屋）が立っています。代表的なのは肝煎りの家（江戸時代末期の建物で肝いりとは庄屋さんのこと）で、曲り屋とはL字型の平面で正に建物が90°曲がっています。（写真を参照）たとえば片方に馬屋、片方が生活する民家、中央に釜戸。そんな感じです。屋根は茅葺きの古民家で心安らく風景です。その他曲り屋の代表として南部曲り屋千葉家もあります。

#### ・カップ淵

常堅寺の裏を流れる小川の淵にはカップが多く棲んでいて人々を驚かし、いたずらをしたと言われていました。今は河童の人形があちこちに置かれて楽しい風景になっています。

#### ・黄金色の稲穂はたけ

バスの中からの風景ですが色鮮やかな黄金色の畑が続きます。これは見事な景色です。心が安らぎます。

#### ・昔話

夕食前、宿の一室でおばあさんの昔話。「昔あったもずな」から始まり、終わりの「どんとはれ」（おしまい）まで民話の世界に引き込まれます。



遠野ふるさと村



曲り屋



カップ淵



黄金色の稲穂はたけ



## 委員会活動報告 ～「住・緑・家見学会」～

住緑家コンペによる自治会館竣工に伴い、恒例となっている事務所協会主催の見学会が行われました。2月18日の横浜市南区「中里町友会館」と、3月14日の横浜市旭区「東急白根自治会館」の見学会には、設計者として建物説明の為に参加し、4月7日の茅ヶ崎市本宿自治会館（上原建築設計事務所設計）には見学者として参加しました。過去に無いほど住緑家コンペによる建物が続けて竣工したことになります。

最初に行われた中里町友会館には、特に多くの人に来て頂き、プロの目から見た率直な感想を頂き大変勉強になると同時に、見て頂いた喜びを感じました。

住緑家コンペは、他の都道府県では殆ど行われていない、神奈川県建築士事務所協会主催のコンペで、東急白根自治会館（第12号）は平成25年5月に、中里町友会館（第13号）は平成26年1月にコンペ結果が発表され、続けてナカオアトリエの案が採用されました。

両自治会館には、それぞれに厳しい敷地条件、予算、求める機能があり、ご要望を最大限反映しつつ、設計者としての考えもご理解頂きながら打合せを進めて設計図にまとめ、無事竣工に至りました。

市から多額の補助金を受けて建設される自治会館は、住宅規模ではありますが、公共建築と言って良い施設で、設計者としてのやり甲斐も感じました。また、自治会館建設と住緑家コンペは相性が良く、今後の住緑家コンペの発展も期待できると感じました。

川崎支部 （株）ナカオアトリエ 中尾 実



東急白根自治会館



東急白根自治会館メインホール



中里町友会館



中里町友会館広間

新入会員のご紹介

2月入会者

横浜支部

メイセイ二級建築士事務所 後藤 哲也  
〒223-0059 横浜市港北区北新横浜1-10-5  
TEL.045-549-0561 FAX.045-549-0562

3月入会者

藤沢支部

日本住研株式会社二級建築士事務所 中村 修  
〒251-0055 藤沢市南藤沢8-12  
TEL.0466-27-1091 FAX.0466-27-1092

早田雄次郎建築設計事務所 早田雄次郎  
〒251-0052 藤沢市藤沢630-1蔵まえギャラリー蔵2階  
TEL.0466-27-2072 FAX.0466-27-2072

茅ヶ崎・寒川

有限会社湘川政夫建築工房二級建築士事務所 瀬川 豊代  
〒253-0053 茅ヶ崎市東海岸北2-13-22  
TEL.0467-85-2488 FAX.0467-85-2488

4月入会者

横浜支部

株式会社 環 本多 幹生  
〒236-0022 横浜市金沢区町屋町32-45  
TEL.045-788-2122 FAX.045-788-9389

株式会社ロークデザイン一級建築士事務所 稲垣 峰雪  
〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-5-2 新横浜UUビル8階  
TEL.045-594-9169 FAX.045-594-9170

川崎支部

すすき建築設計事務所一級建築士事務所 薄 義明  
〒214-0004 川崎市多摩区菅馬場3-9-1  
TEL.090-3693-0356 FAX.044-944-9838

有限会社小宮建具店小宮二級建築士事務所 小宮 美紀  
〒211-0016川崎市中原区市ノ坪507-6  
TEL.044-411-1755 FAX.044-430-1444

伊勢原支部

FREAK'S建築設計 山本 博司  
〒259-1143 伊勢原市下糶屋3016-5  
TEL.0463-95-8578 FAX.0463-95-8578

厚木支部

株式会社 市川屋二級建築士事務所 市川 信也  
〒243-0121厚木市七沢305  
TEL.046-248-0231 FAX.046-248-4160

藤沢支部

一級建築士事務所シエラ建築コンサルタント 小笠原修司  
〒251-0861 藤沢市大庭5070-11  
TEL.090-3098-4495 FAX.0466-88-6495

退会者

横浜支部

株式会社武工工務店 武藤 博之  
一級建築士事務所Kプランニング 桑原 正  
幾田一級建築士事務所 幾田 悠康  
COLA建築設計コンサルタント一級建築士事務所 佐藤 光良  
一級建築士事務所有限会社木村設計室 木村 惇一  
有泉建築設計事務所 有泉 征二  
東京ガスエコモ横浜関内株式会社 杉浦 誠

川崎支部

有限会社大波建築設計事務所 大波 廣信  
岡田建築設計事務所 岡田 隆志  
有限会社田場盛彦建築デザインオフィス 田場 盛彦

鎌倉支部

津呂繁実建築事務所 津呂 繁実  
一級建築士事務所板垣貴之建築設計事務所 板垣 貴之

大和・綾瀬支部

株式会社フロンティアコーポレーション一級建築士事務所 田中 光夫

相模原支部

有限会社建築企画ハヤシベ 林部 進明  
株式会社松家住宅三栄 岩上 徹

県西支部

mais合同会社一級建築士事務所 石田 博英

賛助会新入会員

平成26年度入会者

株式会社住金システム建築

・第3回定時総会を平成26年6月5日（金）に、ロイヤルホールヨコハマにて開催いたします。詳細のご案内については、後日お送りいたしますのでご確認ください。  
・この度新しくなった協会リーフレットを同封いたしました。

会 勢

平成27年4月15日現在

支部名	平成26年3月末日	現在	入会者	退会者	増減
横 浜	264	261	2	5	-3
川 崎	105	104	2	3	-1
横 須 賀	51	51	0	0	0
湘 南 三 浦	17	17	0	0	0
藤 沢	25	26	1	0	1
鎌 倉	38	36	0	2	-2
茅ヶ崎寒川	19	19	0	0	0
平 塚	21	21	0	0	0
秦 野	20	20	0	0	0
伊 勢 原	8	9	1	0	1
大和綾瀬	18	17	0	1	-1
厚 木	32	33	1	0	1
座 間	12	12	0	0	0
海 老 名	14	14	0	0	0
愛 川	7	7	0	0	0
相 模 原	76	76	0	0	0
川 西	42	41	0	1	-1
合 計	769	764	7	12	-5
賛助会員	79	79	0	0	0

※退会報告等の状況により会員数は常に変動しております。

編集者のつぶやき

仕事の合間の散歩が気持ちいい季節になってきました。デスクワークが主なので煮詰まったときなどは山から海へと一周したりします。ご存知のように鎌倉は山に囲まれていて、坂道や階段、トンネルだらけですが、そのどれもが私にとってはお気に入り、同じ様な道を散歩していても毎回新しい発見があり、興味がつきません。薄暗い洞窟の先に仄かに明るい木々が見えている家があります。どんなお家があるのだろう……。長く古い階段は両サイドに家々が連なっていて、日々の生活はとても苦労が多いのだろう……。でもさまざまな工夫もあつたりしてちょっと楽しそうにも見えます。映画などの撮影に使われたりしている階段もあります。鈴木清順監督の『陽炎座』の冒頭、松田優作が着物姿の怪しい美人と出会うシーン。鎌倉宮のちょっと先で撮影されたこと聞いて、実際に行ってみたのですが、人気がなくまるで霊界につながる階段のような、でもとても素敵な雰囲気。一段一段ゆっくりと味わいながら登っていきます。ここは護良親王墓とのこと。納得です。しかし、こうしてあちこち街を歩いていていつも思うのですが、鎌倉にはひと休みできる座れる場所がとても少ない。ふと足をとめて腰を落ち着かせてひと休みしながら、ほんやりと風景を眺めたい。そんな気分になっても、座れるベンチがなかなか見当たらず、ついクタクタに疲れきった散歩となってしまったりします。せっかくの観光地ですし、超高齢化社会を迎えることでもあり、立ち止まって落ち着ける場所があちこちに用意されるべきではとつくづく思います。そしてこういうことも設計の一部なのだとなんぞ再確認します。思うだけではなくて行動できたらいいのですが。

【たなはしゆか建築設計アトリエ 棚橋 由佳】

■会報“KANAGAWA3月号”に関するお詫びと訂正

P6支部日より「都市の森林」フォーラム（誤）宮城県 →（正）宮崎県 謹んでお詫びを申し上げるとともに、訂正させていただきます。

かながわ 平成27年5月号（通号396号）

発行 平成27年5月1日（奇数月1日発行）  
 発行人 小林 忠志  
 発行所 一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会  
 〒231-0032 横浜市中区不老町3-12 第3不二ビル2F  
 TEL. 045-228-0755 / FAX. 045-212-3807  
 印刷所 株式会社 柏苑社

- ・ 担当副会長 芝 京子
- ・ 広報情報委員長 白川 正孝
- ・ 広報情報副委員長 宮寺 透雄 小泉 厚
- ・ 広報情報委員 森 雄治 恩田 耕爾 棚橋 由佳
- ・ 新倉 良一 坪井 教一 杉本 勝郎
- ・ 事務局 小林 恵美



---

今月の表紙

## 横濱桜寸景

撮り尽された感のあるランドマークタワーですが、初夏の陽気に誘われて繰り出せば、やはり桜との相性の良さにシャッターを押してしまいます。かと言えば、ほろ酔いで野毛から彷徨い出れば、大岡川と夜桜が、もう一杯どう？と囁きかけてくる至福の一日でした。